

東北観光復興対策受入環境整備事業費

事業評価個票（事業実施：平成30年度）					部局名	観光文化スポーツ部		
短期アクションプラン	テーマ	テーマ5 世界に誇る山形の魅力を発信し国内外の旺盛な活力を引き込む「観光立県山形」の確立						
	施策	施策1 全ての人が快適に旅行できる環境の整備						
	目的	外国人や高齢者などの全ての旅行者が「旅の喜び」を実感できるよう、多様な旅行者のニーズをとらえた受入態勢の整備や交通環境の利便性向上を図る。						
	目標指標(R2)	観光満足度(NPS)	26.7					
	策定時の実績	17.0(H27年度)	現状	17.0(H27年度)	主要事業	多様なニーズをとらえた受入態勢の整備		
事業名	東北観光復興対策受入環境整備事業費			担当課・担当	インバウンド・国際交流推進課 インバウンド担当			
事業開始年度	平成28年度			事業終了(予定)年度	令和2年度			
事業の目的 (目指す姿を3行程度で簡潔に)	東日本大震災の風評被害を払拭し、国内のインバウンド急増効果を本県を始めとする東北各県に波及させ、観光を通じた被災地の復興を加速化させるため、東北観光復興対策交付金を活用し、外国人観光客の旅行環境の整備及び円滑化等に関する取組を行うもの							
事業概要 (5行程度で簡潔に)	タブレットを使用したテレビ電話による多言語通訳システムの導入支援等							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 上記実施方法とする理由：実務に精通している業者等への委託、補助が適当であるため。							
予算額・決算額 (単位:千円)	費目(予算見積書のグループ名)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	24時間通訳システム導入事業	5,000						
	レンタカー多言語対応支援事業	8,320						
	ご当地WiFi整備構想加速化支援事業	1,200						
	地域広域周遊インバウンド受入態勢整備事業	4,852						
	仙台／庄内空港直行バス整備支援事業	2,150						
	国際チャーター便誘致事業	14,719						
	仙台空港～山形・庄内ルート情報発信事業	17,000	12,300					
	ポートフェス(外航クルーズ船おもてなし)企画事業	3,000						
	決済システム等改善による受入環境促進事業	21,000						
	教育旅行受入拡大環境整備事業		13,620					
	宿泊施設等の取組み誘発による宿泊者数増加促進事業		20,000					
	スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業		18,000					
	庄内空港多言語対応機能強化事業		1,300					
計	77,241	65,220	0	0	0			
財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	60,832	52,176					
	繰入金							
	その他特定財源							
	一般財源	16,409	13,044					
	計	77,241	65,220	0	0	0		
活動指標	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	仙台空港～山形・庄内ルート情報発信事業							
	直通バスの認知度の向上のためのインフルエンサー招請	活動実績	人		4			
		当初見込み	人		3			
	直通バスの認知度の向上のための体験サイトでの発信コンテンツ	活動実績	コンテンツ		6以上			
		当初見込み	コンテンツ		6			
	商品の販売のためのメディア・インフルエンサー招請	活動実績	人		6			
		当初見込み	人		2			
	商品の販売のためのエージェント招請	活動実績	人		3			
		当初見込み	人		3			

活動指標及び
活動実績
(アウトプット)

商品の販売のための有償モニター	活動実績	人		23				
	当初見込み	人		25				
日本東北遊楽日でのブース来場者数	活動実績	人		調査中				
	当初見込み	人		3,000				
教育旅行受入拡大環境整備事業								
学校間交流マニュアルの配布先	活動実績	箇所		100				
	当初見込み	箇所		100				
通訳の追加配置による交流の質の向上満足度	活動実績	%		90				
	当初見込み	%		90				
体験交流(農山村体験)マニュアルの配布先	活動実績	箇所		100				
	当初見込み	箇所		100				
台湾説明会及び現地セールスへの参加者数	活動実績	人		174				
	当初見込み	人		300				
台湾商談会への参加者数	活動実績	人		108				
	当初見込み	人		50				
教育関係者、教育旅行取扱旅行社の招請人数	活動実績	人		9				
	当初見込み	人		10				
宿泊施設等の取組み誘発による宿泊者数増加促進事業								
支援施設数	活動実績	箇所		44				
	当初見込み	箇所		20				
スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業								
マラソン大会情報発信メディア数	活動実績	件		3				
	当初見込み	件		3				
マラソン大会招請インフルエンサー・旅行社数	活動実績	人・社		6・3				
	当初見込み	人・社		12・3				
広告出稿本数	活動実績	本		3				
	当初見込み	本		3				
広域サイクリングモデルコース造成にかかる提言数	活動実績	本		90				
	当初見込み	本		20				
サイクリング情報発信数	活動実績	件		4				
	当初見込み	件		2				
サイクリング招請インフルエンサー・旅行社数	活動実績	人・社		10・10				
	当初見込み	人・社		10・2				
サイクリング複合イベントの雑誌記事出稿回数	活動実績	回		1				
	当初見込み	回		1				
サイクリング複合イベントのSNS投稿回数	活動実績	回		33				
	当初見込み	回		30				
サイクリング複合イベントの選手による改善箇所の提言数	活動実績	本		11				
	当初見込み	本		10				
改善箇所の提言を踏まえたガイドブックの制作	活動実績	部		2,000				
	当初見込み	部		2,000				
庄内空港多言語対応機能強化事業								
案内所利用者数	活動実績	人						
	当初見込み	人						
成果指標 (所管部局の分析)			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
仙台空港～山形・庄内ルート情報発信事業								
直通バスの認知度の向上のための記事閲覧数	成果実績	件		調査中				
	目標値	件		30,000				
	達成度	%						
直通バスの認知度の向上のための体験サイト閲覧数	成果実績	件		調査中				
	目標値	件		30,000				
	達成度	%						
直通バスの認知度の向上のためのパッケージ商品販売数	成果実績	件		48(96)				
	目標値	件(人泊)		100(200)				
	達成度	%		48% (48%)				
販売商品の記事閲覧数	成果実績	件		55,000				
	目標値	件		20,000				
	達成度	%		275.0%				
販売商品造成数	成果実績	件		3				
	目標値	件		3				
	達成度	%		100.0%				
販売商品の改善提言数	成果実績	件		27				
	目標値	件		25				
	達成度	%		108.0%				

成果指標及び 成果実績 (アウトカム)	販売商品のSNS閲覧数	成果実績	件		調査中			
		目標値	件		25,000			
		達成度	%					
	日本東北遊楽日でのPRによるSNSアクセス増加件数	成果実績	件		1,105			
		目標値	件		1,500			
		達成度	%		73.7%			
	日本東北遊楽日での商品販売数	成果実績	件(人泊)		13(44)			
		目標値	件(人泊)		50(150)			
		達成度	%		26% (29%)			
	教育旅行受入拡大環境整備事業							
受け入れ可能校	成果実績	校		57				
	目標値	校		30				
	達成度	%		190.0%				
教育旅行における活用率	成果実績	%		55				
	目標値	%		100				
	達成度	%		55.0%				
体験型宿泊施設(農家民泊含む)等の受入地域数	成果実績	箇所		11				
	目標値	箇所		10				
	達成度	%		110.0%				
来訪教育関係者の連絡先獲得	成果実績	件		144				
	目標値	件		60				
	達成度	%		240.0%				
教育旅行訪問決定校	成果実績	校		3				
	目標値	校		3				
	達成度	%		100.0%				
来県学校数	成果実績	校		未定				
	目標値	校		20				
	達成度	%						
宿泊施設等の取組み誘発による宿泊者数増加促進事業								
整備後外国人観光客利用件数の増加	成果実績	%		38.9				
	目標値	%		30				
	達成度	%		129.7%				
スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業								
マラソン大会記事閲覧数(メディア・インフルエンサー)	成果実績	件		90000・84000				
	目標値	件		15000・60000				
	達成度	%		600%・140%				
マラソン旅行商品造成数	成果実績	本		0				
	目標値	本		3				
	達成度	%		0%				
マラソンツアー造成による宿泊数	成果実績	人泊		39				
	目標値	人泊		200				
	達成度	%		19.5%				
提言を踏まえた改善案件数	成果実績	件		9				
	目標値	件		7				
	達成度	%		129%				
サイクリング記事閲覧数(メディア・インフルエンサー)	成果実績	件		66,500・115,500				
	目標値	件		20000・50000				
	達成度	%		332%・231%				
サイクリング旅行商品造成数	成果実績	本		0				
	目標値	本		2				
	達成度	%		0				
サイクリング複合イベントの記事閲覧数(雑誌・インフルエンサー)	成果実績	件		34380・23857				
	目標値	件		10000・30000				
	達成度	%		343%・79.5%				
サイクリング複合イベントのインバウンド参加者数	成果実績	人		4				
	目標値	人		10				
	達成度	%						
庄内空港多言語対応機能強化事業								
訪問先の増	成果実績	箇所						
	目標値	箇所						
	達成度	%						
関連事業								

事業目標の考え方(事業目標設定時)

政府は、訪日外国人旅行者が全国的に急増する中、平成32年度末までに東北6県の外国人延べ宿泊者数を150万人泊とすることを目標に掲げている。本事業は、政府目標達成に向け、東日本大震災の風評被害を払拭し、国内のインバウンド急増効果の本県を始めとする東北各県に波及させ、観光を通じた被災地の復興を加速化させるため、東北観光復興対策交付金を活用し、外国人観光客の旅行環境の整備及び円滑化等に関する取組を行うものである。本事業目標は、事業取組を通じた本県における外国人延べ宿泊者数の増加見込を勘案して設定。

事業所管部局による評価・検証

	項目	評価	評価に関する説明
事業目標の妥当性・達成度	事業の目的は県民や社会のニーズを的確に反映しているか。	A	政府は、訪日外国人旅行者が全国的に急増する中、令和2年度末までに東北6県の外国人延べ宿泊者数を150万人泊とすることを目標に掲げており、県がプロモーションを実施することは、政府の目標にも合致する。当該事業が寄与し、平成30年の本県の外国人延べ宿泊者数は、過去最大の伸び率を記録した。
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	A	
	目標水準は妥当か。	A	
	期待する成果が得られたか。	A	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	A	
事業内容の妥当性	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	B	受託者は企画提案にて選定し、経費については、東北観光復興対策交付金の制度に則り、業務実施に必要な不可欠な費用に限定している。
	支出先の選定は妥当か。	A	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	A	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	A	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	A	
	類似の事業がある場合、他部局等と適切な役割分担を行っているか。	A	
の役割 妥当 分担 性	市町村、民間等に委ねることができない事業なのか。	A	
今 改 善 の 点 課 題 ・	事業によって成果にばらつきが生じていることが課題。次回の施策立案時までに各事業の分析・検証を踏まえ、より効果的な施策となるようにマネジメントサイクルを意識し取り組む。		

・事業所管部局による評価にあたっては、以下の4つの選択肢から、1つを選ぶこと。

- A: 目標を上回って達成する見込み。期待通りの成果(100%以上)。妥当。
- B: 目標を概ね達成する見込み。概ね期待通りの成果(80~99%)。概ね妥当。
- C: 改善の余地あり。期待した成果を下回っている(79%以下)。
- ー: 該当しない